

豊かな自然、歴史ある寺社や街並み、国際空港など、多様な景色・眺め(景観)が楽しめる成田市。市では「成田らしさを感じられ、良好な景観を望める場所」を市民共有の宝物として保全・活用しようと、「なりた景観資産」として登録しています。ここでは、市民の皆さんから推薦され登録された、景観資産の数々を紹介します。



きれいに整備された遊歩道



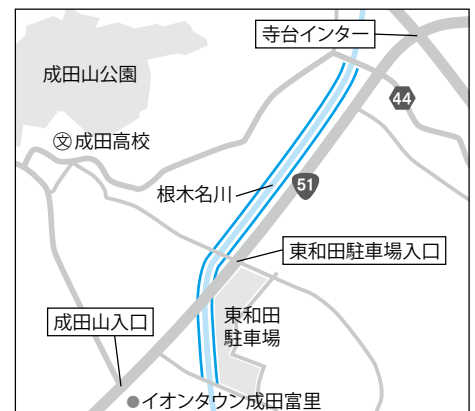
緩やかに流れる根木名川

「根木名川と遊歩道」

根木名川は、中心市街地を流れ、利根川に注ぐ長さ17.7キロメートルの1級河川です。住宅地や学校、成田山新勝寺の参道にも近く、「根木名川ふるさと川づくり事業」により、市民が水に親しみ楽しめるようにした護岸や遊歩道の整備が進められています。

遊歩道は、市街化の進んだ地域に残された貴重なスペースとして、市民に広く利用されています。街並みと河川が調和した景観を望むことができ、人々が散策を楽しむ姿が見られます。

そんな根木名川的环境を保全するため、行政やボランティアによる定期的な清掃活動が行われています。



JR成田駅参道口よりJRバス、京成成田駅参道口・東口より千葉交通バス「松原」または「寺台」下車。

市では、なりた景観資産にふさわしい場所を募集しています。誰もが安全に立ち入ることができ、素晴らしい景観を望める場所がありましたら、ぜひ推薦してください。くわしくは都市計画課(☎20-1560)へ。

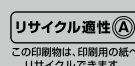
編集後記

皆さんは秋といえばどんな秋を思い浮かべますか。私は語彙力や表現力を高めるために、できるだけ本を読むようにしています。「読書の秋」の由来の一つといわれているのが、中国の唐時代の文人・韓愈の漢詩にある「燈火稍く親しむ可く」という一節。「秋は過ごしやすいから、夜は明かりをともして読書をするのがいい」という意味です。涼しくなったこの季節、約100万冊の蔵書をそろえる市立図書館に本を探しに出掛けませんか。

平成28年10月15日号 No.1325

成田市のホームページ

<http://www.city.narita.chiba.jp>



広報なりたは、グリーン購入法に基づく基本方針の判断基準を満たす用紙、誰にでも読みやすいUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています。